



みらい創造二号投資事業有限責任組合がセカンドクローズ
～地域社会の持続的成長を目指し、きらぼし銀行、西武信用金庫が参画～

2021年10月1日
株式会社みらい創造機構

株式会社みらい創造機構（代表取締役：岡田祐之、以下「みらい創造機構」）は、2021年9月1日に東京工業大学（以下「東工大」）関連ベンチャーキャピタルとして「みらい創造二号投資事業有限責任組合（通称：みらい創造二号ファンド）」を設立し、今般、株式会社きらぼし銀行（取締役頭取：渡邊壽信、以下「きらぼし銀行」）、西武信用金庫（理事長：高橋一郎）からの出資を受けセカンドクローズ致しました。

きらぼし銀行と西武信用金庫は「みらい創造一号投資事業有限責任組合（通称：みらい創造一号ファンド）」に続き、みらい創造二号ファンドにご参画頂きました。引き続き、東工大・ベンチャーと連携し、地域社会の持続的成長を共に目指して参ります。

みらい創造二号投資事業有限責任組合（みらい創造二号ファンド）概要

みらい創造二号ファンドにおいては、引き続き東工大やLPの皆様、他の連携先と密に連携しながら、東工大関連ベンチャーの創出/投資/育成を進めると共に、高等専門学校へファンドによる支援領域を拡げ、東工大を中心とした技術・技術者によるイノベーション創発をより一層推進して参ります。

無限責任組合員	株式会社みらい創造機構
有限責任組合員	芙蓉総合リース株式会社、みずほ証券株式会社、きらぼし銀行、西武信用金庫、ローム株式会社、株式会社 HSN ホールディングス、ツネイシカムテックス株式会社 ※セカンドクローズ時点

	
設立日	2021年9月1日
存続期間	10年間
ファンド規模	ファイナルクローズにて50億円規模を予定
投資対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>東京工業大学“発”ベンチャー</u> 東工大が認定する東工大発ベンチャー称号を持つベンチャー、東工大の研究成果を活用したベンチャー、東工大と企業との共同研究から生まれるジョイントベンチャー 2. <u>東京工業大学“着”ベンチャー</u> 東工大の技術・研究成果を導入、または導入予定のベンチャー 3. <u>東京工業大学“人”ベンチャー</u> 東工大の在校生・卒業生・教員等が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 4. <u>高等専門学校関連ベンチャー</u> 高等専門学校（以下、高専）の技術・研究成果を活用したベンチャーや、在校生・卒業生・職員が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 5. <u>その他の大学・研究所関連ベンチャー/企業からのスピントベンチャー</u> その他の有望な技術系ベンチャー

【みらい創造機構について】

みらい創造機構は、2016年5月に東工大と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、同年9月には、33.4億円の東工大関連ベンチャーキャピタルファンドみらい創造一号ファンドを設立し、東工大に関連するベンチャーを創出・発展させる取組みや産学連携支援、人材育成支援を展開しています。投資実績としては、現在までに26社への投資を実行し、2019年に株式会社ツクルバ、2020年にKIYOラーニング株式会社、本年は株式会社QDレーザと、3年連続での上場を達成しております。本年9月にみらい創造二号ファンドを設立しました。

大学系VCであるQBキャピタル合同会社、京都イノベーションキャピタル株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社や中小機構、北九州市と連携協定を結び大学関連ベンチャーをとりまくエコシステム形成を進めています。

<お問合せ先>

株式会社みらい創造機構

TEL : 03-6311-6958

E-mail : info@miraisozo.co.jp

URL : <https://miraisozo.co.jp/>